

らららん14号



2017. 11. 14

パパ先生 がんばる!!

11/2(木)パパ会の「保育サポートパパ先生の日」がありました。4名の皆さんの参加があり、それぞれのクラスに入ってもらい、子どもたちと活動してもらいました。パパ先生が来てくれたクラスの子どもたちは、大喜びでした。本当に有り難うございました。

既に11月となって、空気はひんやりと感じる頃でしたが、子どもたちと活動が終わって園長室に帰ってこられたときには、皆さんうっすらと汗をかかれています。「しっかり動いて足がつりそうだ」という声も聞かれました。はじめは「子どもたちから無視されたらどうしよう?」と話されたお父さんも、十分に活動ができていました。ご苦労様でした。今回は、最後に簡単な感想を書いてもらいました。それを紹介したいと思います。



初めての参加でしたが、たくさんの子どもたちと過ごすことができ、すごくよい経験でした。また、参加したいと思います。(Nさん)



今回、初めての参加でしたが、子どもたちの元気さと明るさに負けないうにがんばれたと思います。これを毎日行っている先生方は素晴らしいと思います。自分の子どもより年齢が上の子どもたちなので、自分の子が成長するとこのような感じになるのかな?と思いながら、今日一日を楽しく過ごさせていただきました。(Kさん)

初めてパパ先生として、参加させていただきました。始まるまでは、受け入れてもらえるのかどうか、とても緊張していましたが、クラスに入った途端に「パパ先生だー!」と飛びついてきてくれる子どもたちや温かくフォローしてくださる先生方のおかげで、一日とても楽しく子どもたちとふれあうことができました。

さて、子どもたちの元気さにはとても感動しましたが、それ以上に年上の子がしっかり年下の子を見守り助けてあげる姿には感激させてもらいました。

また機会がありましたら、一緒に子どもたちと過ごす時間に加わらせていただきたいと思います。本当にありがとうございました。(Iさん)

今年もパパ先生として参加させていただきました。個人的には、一年を通じて一番好きなイベントなので、また次回も参加したいと思います。

今年は参加人数が少なかったのが、少し残念でしたが、またこのようなイベントを企画する際には、もっと多くのパパさんたちの参加を期待します。子どもたちと直接、密にふれあえる、とても楽しいイベントです。大変お世話になりました。(Sさん)



皆さん、ご苦労様でした。大変だったでしょうが、改めて子どもたちの可愛さも感じたのではないのでしょうか。有り難うございました。

年少さんのいもほり

11/6(月)、年少5クラスがいもほりを行いました。

子どもたちは、登園時から“自分のスコップ”を大事そうに見せたり、シール帳に貼ってある“いもほりシール”を見つけて友だちと話したりと、期待している姿が見られました。また、アンパンマンバスに乗ることも、期待が高まる要因の一つでした。

畑では、スコップを使って上手く土を掘り起こせず、いもを傷つけてしまうこともありました。

手で掘るよう勧めてみましたが手が汚れたり虫が出てきたりすることに抵抗がある子どもたち。また、つるの引っ張り方や



掘り方が分からず、手当たり次第掘り進める様子でしたが、ボランティア部のお母さん方が土の中からいもをのぞかせてくれるなど丁寧に教えてくださり、子どもたちはいもを探す



ことも楽しむことができました。土が硬く、なかなかいもを手にするのができず苦戦したため、掘れた時の喜びは大きかったようで、「先生！見て見て！」と興奮しながら持ち、友だちと見せ合う姿も見られました。

そして、お帰りの時間にお土産のいもを渡すと、「どんな形のおいもかな？」「何個入ってるかな？」と、袋の外から触って確かめたり、「カリカリ(天ぷら)にして食べたいな！」と食べ方に期待を膨らましたりしていました。翌日子どもたちに聞いてみると、焼きいもやみそ汁に入れるなど、家族みんなで仲良く食べたことを教えてくれる子もいました。

今回のいもほりは、パパ会さんやボランティア部さん、地域の方々など、たくさんの人たちの協力があって収穫することができました。また、ほとんどの子が普段畑の土に触れることが少ないので、自然に触れる良い経験になりました。今後も子どもたちが栽培する楽しさや収穫する喜びを感じられるような活動を取り入れていきたいと思います。



土曜保育についてのお願い

今、2号認定と3号認定のみなさんには、事前の申込みで土曜保育を実施しています。土曜日は基本的に、家族のふれあいの日になってくれるといいなと思っています。ご家族でのふれあいは、お子さんの情緒の安定や心の育ちにつながるからです。家族での体験はかけがえのないものだと思います。実はお子さんの成長過程で考えると、一緒に親子で体験をする時期は意外に短いのです。子どもさんが小学校の高学年になれば、スポ少や合唱団などで、休日といえども自由な時間は少なくなってしまいます。家族とのふれあいは、今しかできないことかもしれません。しっかりと家庭での愛着や絆を紡いでほしいのです。人とかかわることで、相手の気持ちを考えたり、自己表現力を身に付けたり、様々なことにより影響が出てくることは確かなことです。

保護者の方のどちらかがお休みの場合や、おじいちゃんやおばあちゃんなどで見てくれる人がいる場合は、お子さんとのふれあいの場を大切にさせていただきたいと思うのです。もちろん、それが難しいというケースは申込んでいただきたいのですが、最近は申込みの実数が少しずつ増加傾向になっていることが気になるところです。できるだけお子さんとのふれあいを、大切にさせていただけるといいなと思っています。

楽しいラーメン給食



11/7(火)オレンジグループのみなさんと一緒に、ラーメン給食をいただきました。学園のランチルームまで出掛けました。ラーメンとわか

めむすびがありました。ラーメンもおむすびも美味しかったです。子どもたちも楽しみにしていたようで大興奮でした。味は本格的なとんこつ風で「大好き」と話していました。みんな、ほとんど残さずに食べることができました。

温かい食べ物が嬉しい季節になったなあとしみじみ感じました。また、子どもたちにとっては、いつもと違う場所での食事ということもよかったのではないのでしょうか。



このラーメン給食は、11/20まで6グループに分かれて、食べるようになっています。そのときは、ぜひ子どもたちの感想を聞いてみてください。